

水俣病 公式確認から 70年



人権を知る・学ぶ

3つのメニュー

来てね! 東京都人権プラザで人権学習会

東京都人権プラザでは、専門員によるレクチャーや展示解説、体験的参加型学習を通して、人権の基礎を学ぶ学習会を随時受け入れています。修学旅行やグループ学習、企業研修等、人権学習・人権研修の場として、子どもからおとなまでご利用いただけます。



モデルプラン(120分の場合)

- (1) レクチャー「人権ってなに?」(45分)
- (2) 展示解説(20分)
- (3) 体験学習「ボッチャをやってみよう!」(20分)
- (4) 自由見学(20分)
- (5) 振り返り(15分)



申込方法

要事前申込み(電話・メール)

所要時間

プログラムに応じて変わります。



行きます! 学校で人権問題体験学習会

学校での人権教育を支援する事業として、ワークショップや講演会など、交流や体験を通して人権を学ぶ学習会を実施しています。各人権テーマの「エキスパート」が学校を訪問し、児童・生徒が人権問題について当事者の立場で考える機会を提供します。



学習テーマ例

バリアフリー/ユニバーサルデザイン、障害者、アイヌ文化、多文化共生、いじめ問題、多様性、パラスポーツなど

申込方法

令和8年度分は4月より募集を開始します。

所要時間

1回あたり45分から100分
学年、プログラムに応じて変わります。
一部のプログラムについてはオンライン実施も可



貸し出します! 出張展示

東京都人権プラザで実施した企画展示や、人権に関する写真やポスターパネル、体験用具などを都内の学校・図書館・官公庁などにお貸出しします。人権に関する教育活動やイベントの際にご活用ください。



お問い合わせ

(公財)
東京都人権啓発センター
普及啓発課
TEL 03-6722-0085

一例 貸出しセット

- 「世界人権宣言を読もう!」[人権]
- 「読む人権 じんけんのほん」[各人権課題]
- 「はたらくフロンティア」[障害者の働き方]
- 「みんなのスポーツ」[障害者スポーツ]
- 「チェック!あなたとSNS」[インターネットと人権]
- 「いっしょに生きる」[身体障害者、補助犬]
- 「災害と人権」[災害時の人権]



東京都が掲げる 17の人権課題

- 女性 ● 子供 ● 高齢者 ● 障害者 ● 同和問題(部落差別) ● アイヌの人々 ● 外国人 ● HIV感染者・ハンセン病患者・新型コロナウイルス感染症等 ● 犯罪被害者やその家族 ● インターネットによる人権侵害 ● 北朝鮮による拉致問題 ● 災害に伴う人権問題 ● ハラスメント ● 性自認 ● 性的指向 ● 路上生活者 ● 様々な人権課題 (順不同)

YouTube / 公財・東京都人権啓発センター

主催事業等に関する動画をアーカイブし、YouTubeの公式チャンネルで公開しています。是非ご覧ください。



動画の一例

令和7年度第3回人権問題市民講座「『傷と共に生きる女性たち』の声を聴く一回復を支えるつながりとは」/トークセッション「心と体を傷つけられて亡くなった天国の子供たちのメッセージ展」



公益財団法人 東京都人権啓発センター TOKYO METROPOLITAN HUMAN RIGHTS PROMOTION CENTER

〒105-0014 東京都港区芝2-5-6
芝256スクエアビル2階
TEL 03-6722-0082(総務課)
FAX 03-6722-0084
<https://www.tokyo-jinken.or.jp/>



東京都人権プラザ TOKYO METROPOLITAN HUMAN RIGHTS PLAZA



(公財)東京都人権啓発センターは東京都人権プラザの指定管理者です。

目次 CONTENTS

3 INTERVIEW

何も知らずに死んでいった父のために 伝えたいこと

隠していた水俣病のことを話したいと思った理由—。

よしなが りみこ
吉永 理巳子さん



子ども向け企画

7 きみは、知ってる？

人々の「命と暮らし」を守るために生涯をかけて戦ったリーダー

たなか しやうぞう
田中 正造



8 人権キーワード解説

なに
「アドボカシー」って何？



9 特集

若年層の「オーバードーズ(OD)」の現状

—大人はどのように寄り添い・支えられるのか？



10 JINKEN note

「スペシャルオリンピックス2026東京」 が開催されます！

毎週土曜日
放送中！



(公財)東京都人権啓発センターでは、身近な人権をテーマとして、リスナーに分かりやすく取り上げる人権啓発ラジオ番組を提供しています。

人権
TODAY

最近の放送テーマ ひきこもりの人たちのための「居場所カフェ コモリナ」／東京・東村山市にあるハンセン病療養所「多磨全生園」の自然と歴史を親子で楽しみ、学ぶイベント

番組名 ● 人権TODAY「まとめて！土曜日」内のコーナー
放送局 ● TBSラジオ FM90.5MHz / AM95.4kHz
放送日時 ● 毎週土曜日 朝8時22分頃から5分間
キャスター ● 藤森祥平さん、北村まあささん ほか





2026年5月、水俣病は1956年の公式確認から70年となります。

チッソ水俣工場の排水に含まれていたメチル水銀が、魚介類を通じた食物連鎖によって不知火海沿岸一帯の人々の命と健康を奪い、差別を生み、地域の絆を破壊しました。

今回お話を伺った吉永理巳子さんが暮らす水俣市の明神は、水俣湾を囲むように細長く突き出た岬にある小さな集落で、水俣病多発地区の一つです。

明神での暮らしとは
発生当時の異変とは

私は水俣市明神で生まれ育ちました。かつては家の庭先から石段を下りればすぐ水俣湾が広がっていましたが、今は埋め立てられてしまいました。海ではベラ、コノシロ、ボラなどがとれて、畑では野菜や綿花などを育て、アコウの木や椿が茂る豊かな村でした。祖父は漁師で、父はチッソに勤めており、祖母や母は家で

何も知らずに死んでいった父のために 伝えたいこと

隠していた水俣病のことを話したいと思った理由―。

吉永理巳子さん

母は話してくれました。

「海から変な匂いがして

海には魚が浮かび

空から鳥が落ちてきた」と。

静かで穏やかな漁村の日常は、

ある日を境に崩れ去っていったのです。



畑仕事をする生活でした。私は姉や兄たちと海で泳ぎ、カニや小魚を釣って遊ぶのが日常でした。

異変は水俣病が公式確認される前から始まっていたといいます。海からは異臭がして、魚が浮き、岩場の牡蠣が口を開けて死んだと母から聞きました。兄たちはフラフラと泳ぎながら足元にきた魚を手で捕まえたと言います。我が家で飼っていた猫は、こたつの中からよだれを流しながら出てきて、障子や壁にぶつかり庭に出ていき、アコウの木の前でクルクルまわって海に落ちていきました。

当時、家が4軒しかなかった明神で最初に発症したのは、私と同じ3歳だった子どもで、箸を持ってなくなり、歩けなくなりました。続いてその父親が発症して亡くなり、その3か月後に、私の父も口の周りのしびれを訴え始めたのです。父はチッソ附属病院に1年ほど入院し、自転車に乗れるくらい元気になったので退院しました。しかし、せっかく元気になったのに、家で再び魚を食べ始めたことで症状がひどくなりました。激しい瘧



吉永 理巳子 (よしなが・りみこ)

1951(昭和26)年6月生まれ。熊本県水俣市明神町在住。3歳の時に父・二芳(つぎよし)さんが劇症型水俣病を発症し、5歳で死別。祖父も水俣病で亡くし、祖母と母も認定患者となる。1997年より水俣市立水俣病資料館の「語り部」となり、現在は「水俣病を語り継ぐ会」代表、「水俣・差別偏見を考える会」代表などを務める。2024年、母をモデルにした紙芝居『みつこの詩』で第62回五山賞特別賞を受賞。



瘧に襲われ、言葉も出なくなつて。再入院して20日後の1956年10月、父は38歳で亡くなりました。その当時、未っ子の私は5歳でした。その後、祖父も発症し、家で寝たきりの生活を送った後に亡くなり、我が家は働き手を2人とも失ってしまいました。

その頃、水俣保健所から猫を飼ってほしいと頼まれて500円をもらった記憶があります。猫も人も同じ魚を食べていますから、猫が発病するか調べていたようです。すでに魚が原因じゃないかと疑われていたんですね。その時に排水を止めてくれていればと思います。

子ども時代や思春期はどのような思いでしたか

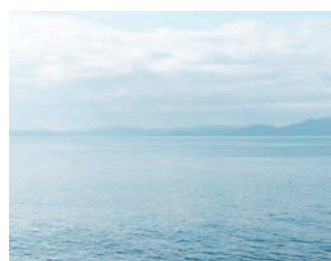
通学路には、チッソ水俣工場が水俣湾



チッソ附属病院にて。父・二芳さんが他界する1年ほど前に撮られた家族写真。母・ミツコさんの前にいるのが理巳子さん

に排水を流していた百間排水口がありました。そこを通ると、白や茶色、ときには群青色の排水が流れ、鼻をつく匂いがしたことを覚えています。父が亡くなった頃はまだ水俣病の原因が特定されておらず、「奇病」とか「恐ろしい伝染病」「腐った魚を食べるからだ」と言われていました。そして、私が小学3年のころ、漁師の人たちがチッソに漁業補償を求めて「暴動」を起こします。町の人たちは「漁師たちが(水俣の経済を支えている)チッソをダメにしてしまおう」「患者はけしからん」と思うようになりました。

明神ではどの家族にもそれぞれに病人がいたので、差別されるような嫌な思いはしませんでした。私は小学校や中学校で「明神から通っている」とは言えませんでした。父が水俣病で亡くなったことや家に寝たきりの祖父がいることも友だ



明神から望む不知火海。対岸の島影は天草。

※1908年、日本窒素肥料株式会社が設立され水俣工場の操業を開始。水俣市はチッソの企業城下町として発展。戦後、新日本窒素肥料株式会社として再スタートし、1965年チッソ株式会社に社名変更。現在はJNC株式会社。



父や祖父を「隠す」こと。

それは私自身が「差別」していることだと
気づいたのです。

ちに話しませんでした。

私にとって水俣病が「怖い」と思った
きっかけは、1967年、テレビで新潟
水俣病の裁判が大大的に報じられた時
です。水俣では公式確認から10年以上が
経ち「水俣病はもう終わった」と思われ
ていたのですが、1969年、熊本でも
裁判が始まります。裁判を起こした患者
さんたちは、見た目では父たちのような
重い症状に見えませんでした。そのため、
テレビを見る人には『チツソに補償金を
求めて、私たちの生活を支える大切な工
場をつぶそうとしている』と映ったと思
います。当時高校生だった私は「水俣病
のことは早く終わってほしい」と思って
いました。その後も私は自ら水俣病につ
いて知ろうとはしませんでした。

家族を守ってきた

母・ミツコさんについて

国が水俣病を「公害病」に認定し、チツ



母が生き抜いた強さを子どもたちに伝えたい。
理巴子さんが作話を担当した紙芝居『みつこの詩』

ソの責任と原因を正式に認めたのは、父
が亡くなってから12年後の1968年
です。父が亡くなった時、母はまだ20代
後半。18歳で嫁いできて、わずか10年、
幼い私たち4人の子ともと義母、水俣病

で寝たきりの義父を抱え、一家を支えな
くてはなりませんでした。

父が亡くなって数年後、母は寒い冬空
の下、互助会の人たちと一緒にチツソで
座り込みをしたそうです。「どうにかし
てほしくて、チツソの社長さんに取りす
がったら、警察官に革靴で足をけられ
た」と、だいぶ経ってから話してくれま
した。

母は、生き抜くために土木作業の現場
で働き、私たちを育ててくれました。60
歳の頃、農作業中の事故で片足を切断す
る重傷を負いましたが、そんな状況さえ
も「足が先に棺桶に入った」と笑い飛ば
し、義足にビニール袋を被せて畑仕事を
続けるような、たくましく明るい人です。

沈黙を破り、「語り部」として
活動を始めたのはなぜですか

小学生の頃から40年ちかく、私は自分

※2 1965年に新潟県の阿賀野川流域で公式確認
された、昭和電工(現・レゾナック)の鹿瀬工場
から排出されたメチル水銀による公害病。熊
本に続き発生したことから「第二水俣病」とも
呼ばれる。

※3 患者とその家族は水俣病患者家庭互助会を結
成。補償を要求したがチツソは応じなかった。
1959年12月30日、互助会は低額な見舞金と
引き換えに「将来原因が工場排水と判明して
も追加補償しない」という項目を含む「見舞金
契約」をチツソと結ばざるをえず、以後、沈黙
を余儀なくされた。後の裁判でこの契約は公
序良俗に反するとして無効とされた。

※4 1995年、政府は裁判や認定申請の取り下げを
条件とする「最終解決策」を提示。患者団体は
「苦渋の決断」の末に受諾。約1万人あまりの
未認定患者が申請。ただし、2004年の水俣病
関西訴訟最高裁判決により国と熊本県の責任
が認められたことで、新たに名乗り出る患者
が急増。国は新たな解決策を示したが、被害
の全貌は未だ明らかではない。

※5 チツソの創業者、野口遵は、1908年に水俣に
工場を建設し石灰窒素、硫酸の製造を開始。
戦前、朝鮮半島に当時世界最大規模の化学コ
ンピナートを建設。宮崎県延岡に後の旭化成
を創設するなど日本の化学工業界の先駆者とも
評される。

の家族の水俣病のことを隠してしま
した。私たち兄弟姉妹は誰も認定申請をし
たことがありません。私は小さな頃から
こむら返りがよくあったり、肩が鉄板み
たいに凝ったりしますが、みんな同じだ
と思っていました。明神のおとなたちが
水俣病に認定されても、私たち子どもた
ちの健康被害を病院で調べるなんて言わ
れたことは一度もないんです。ですから、
水俣病は父や祖父たちのような劇症型の
ことだと思っていて、この程度の自分の
症状は水俣病のはずがないと思っていま
した。

そんな私に転機が訪れたのは、
1995年の政治解決のときです。そ
れまで認定されていない多くの人たち
が救済を求め、申請をしました。叔母か
ら「水俣病で父親を亡くしている」あ
なたたちが申請しないと、私たちは申請
しにくい」と言われたのです。この言葉
にはつとさせられました。自分の沈黙が、
周りの人たちの救済を妨げているのかも

しれない。そして何より、父の生き方を
知るにつれ、「隠していること」を父に叱
られているような気がしました。

父は生前、チツソで労働組合活動を熱
心に行い、ストライキをするなど、正義
感の強い人でした。父は自分の病気が、
会社の排水が原因だとは知らずに亡くな
りました。もし父が生きていたら、チツ
ソに責任を取らせたかっただろうなと
思ったのです。そして、海は汚され、埋
め立てられました。「魚がおいしかった
から食べただけなのに、なぜ自分たちの
ことを隠さないといかんのか」「あなた
が黙ってるあいだに、どれだけ大切なも
のがなくなつた？ あなたが一番水俣病
を差別してるんじゃないか」と父に言わ
れた気がしたのです。

事実そうだったんです。隣に住む従
妹は2歳の頃に水俣病を発症しました。
彼女とは小さなころから遊んでいまし
た。でも、おとなになって、銀行で彼女
とばったり会ったとき、水俣病のことが



榎の実。かつては水俣にも榨油工
場があったという。



自宅にあるアコウの木の前で。石
段を下りると、今は水俣湾埋め立
て地「エコパーク水俣」が広がっ
ている。

ずっと嫌だと思っていた私は、声をかけ
られなかつたんです。彼女は話し方にも
歩き方にも症状がみとれました。声を
かければ、周りにいる人に、私が水俣病
の人と親戚だつて知られてしまう。それ
を恐れて、声をかけずに帰ってきてし
まつたのです。

よく考えれば、私も父たちと同じ魚を
食べているんです。私はたまたまこの程
度の症状で済んだだけ。お母さんのおな
かのなかで病気になるって胎児性水俣病と
して生まれていたかもしれないし、子ど
ものときに発病してもおかしくなかつた
とやつと気づきました。話したいと思っ
ようになつたのは、小さな声でも出さな
いと大切なものがどんどんなくなつてし
まうと思つたからでした。

次世代へ伝えたいメッセージ

あるとき講演した後で、昔からの知
り合いが「自分の母も水俣病で寝たきり

だつた」と話してくれました。家族のこ
とを話せない苦しさを抱えて暮らしてき
たのは、私だけではないと知りました。

水俣の人たちはいろいろな思いを抱
えています。私は母たちからチツソの悪
口を聞いたことはないんです。母にとつ
ては、チツソに勤めていた夫が水俣病で
亡くなつてもチツソは誇りであつたし、
恨めなかつたんですよ。だからこそ、
チツソが早く排水を止めてくれていれば
と思うのです。そして、チツソにはこれ
からは水俣病を伝えていく役目を果たし
てほしいと思つているんです。

チツソを創業した野口[※]さんはとても優
秀な方だつたと思います。ただ、私の祖
父たちが見ていた海や山が、野口さん
には「資源」しか見えていなかったのか
もしれません。私は、季節になると不知
火海を臨む明神の岬で榎の実を拾い、鹿
児島の業者さんに依頼し、榎油にして
もらっています。蟻^{あひ}やミミズが土を育
て、植物が育ち実をつける。そうやって

「自然は循環して自分たちに戻ってくる」
その視点があれば水俣病は起きなかつた
のではないでしょう。

チツソはいろいろな所に工場を作つて
いますから、水俣病はどこで起きてもお
かしくなかつたのです。野口さんが化学
繊維を大量に作るうとしたのが、すべて
の始まりです。その先にプラスチックな
どが生み出され、私たちの暮らしは「豊
か」になり「便利」になりました。そして、
今、私たちが使っているパソコンやス
マートフォンの根底にも、水俣病を起こ
したのと同じ「豊かさや便利さを追い求
める考え方」があります。そこをどう変
えていくか、それを一緒に考えてほしい
のです。そして、水俣病を「終わつた出
来事」と捉えるのではなく、今の自分の
暮らしと地続きの問題として捉えてほし
いと思います。

インタビュー 林 勝（東京都人権啓発センター専門員）
／編集 那須 桂／撮影 表紙、2、6 ページ 森田 良海

参考：
水俣フォーラム編『水俣から』岩波書店、
栗原彬編『証言 水俣病』岩波新書

きみは、
知ってる？

ひとびと いのち く まも
人々の「命と暮らし」を守るために
しょうがい たたか
生涯をかけて戦ったリーダー

た なか しょう ぞう

田中正造



みなさんは「足尾銅山鉍毒事
件」を知っていますか？ 明治時
代、銅山から流れた毒により川
が汚れ、魚が死に、多くの農民
が貧困や病気に苦しみました。
これは「日本で最初の公害」と
言われています。国や企業の都
合が優先される中で、ただ一人、
苦しむ人々の「命と暮らし」を
守るために立ち上がり、生涯を
かけて戦ったリーダー、
それが田中正造です。



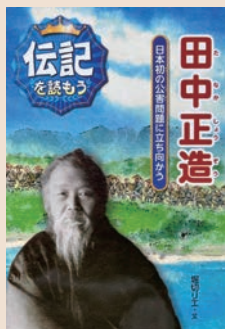
しん ぶんめい やま あ
真の文明は山を荒らさず、
かわ あ
川を荒らさず、
むら やぶ
村を破らず、
ひと ころ
人を殺さざるべし

(意味：本当に文明的な
社会とは、自然を破壊せ
ず、地域の暮らしを乱さ
ず、誰の命も奪わない)

今から100年以上前、日本は「国を豊かに強くしよう」と急いでいました。そのため必要だったのが栃木県にある足尾銅山の「銅」です。しかし、銅山から流れ出た毒は川の生き物を殺し、川沿いに住む人々の田畑を枯らしました。正造は銅の採掘を止めるよう国会で何度も訴えました。しかし、国は聞き入れず、被害は続きました。そこで、議員を辞めて、天皇陛下に直接手紙を渡そうとする「直訴」まで行いました。また、毒をためる池にするために「谷中村」が沈められそうになると、正造は現地に移り住みます。強制的に家を壊されても、最後まで農民と共に暮らし、抵抗を続けました。「人権」という言葉がまだ一般的ではなかった時代、自分をかえりみず、苦しむ人々のために戦い続けたその姿勢は、今の私たちの心にも強く響きます。

もっと
知りたい
ときは

『田中正造：日本初の公害問題に立ち向かう』
堀切リエ文／石井勉 絵
あかね書房／2016年



正造が亡くなった際に残った持ち物は、小さな袋に入った冊子、日記、筆記用具、石ころだけで、ほかには何もありませんでした。

アドボカシーって何？

解説 人権キーワード

このコーナーでは、聞いたことがあるけれど、わかりにくい人権に関連するキーワードを解説します。

悩みや問題、困難をかかえていても、自分の気持ちや意見を言えない子どもがたくさんいます。子どもが自分の気持ちや意見を言えるように、大人たちがサポートすることを「子どもアドボカシー」といいます。大人は、子どもに自分の意見を言ってもいいことを伝え、子どもの意見を受け止めることが大切です。大人の言葉や態度によっては、気持ちや意見を隠してしまいたくなることもあります。大人には子どもが安心して意見を言える環境をつくる責任があるのです。



何を思い、どんなことを考えるかは、子どもの自由です。また、話さなくてもいいのは、話さなくてもいいのです。



Follow me! Instagram



Instagram
アカウント
開設のお知らせ

イベントをきっかけに公式Instagramを開設しました。人権について考えるヒントを発信していきます。ぜひフォローしてください。

- ◆人権啓発に関する取り組み
- ◆各種イベントのご案内
- ◆活動の様子やレポート など

QRコードから



tokyo_jinken

アプリ内で検索

tokyo_jinken
で検索!

または

若年層の「オーバードーズ(OD)」「の現状

— 大人はどのように寄り添い・支えられるのか？

近年、10代を中心とする若年層の中で、かぜ薬などの市販薬のオーバードーズ(過剰摂取行為、以下OD)が増加[※]しています。こうした行為に走る若者の心理やその背景にはどのような問題があるのでしょうか。かつて薬物依存症だった経験を持ち、現在は依存症に関する啓発活動を行っている、認定特定非営利活動法人ASKの風間^{かざま}暁^{あき}さんにお話を伺いました。

なぜ若者は「市販薬を乱用するの」か

若年層のODの現状について、風間さんは以下のように説明します。「違法薬物に対する監視や取り締まりが厳しくなる一方、ドラッグストアの店舗は増え、市販薬は手に入りやすくなっていきます。ODする若者たちには真面目な子どももいます。『良くないこと』と分かっているが、彼らは彼らなりのルールの中で一線を越えないよう、合法的な市販薬を使用しているのです。」

では、ODという行為にどのような意味があるのでしょうか。アンダーグラウンドなカルチャーとしての一面もある一

方、家庭や友人間の嫌な出来事を忘れる目的やストレスを軽減する手段の一つだと風間さんは語ります。「若者たちはつらい現実や環境から自分を守るためにODしているのです。」

いきなり「やめさせる」のは逆に危険

周囲の大人はODを「まずはやめさせよう」としがちですが、風間さんはその対応に警鐘を鳴らします。「彼らはODすることで、自分自身をなんとか支えています。大人が『やめろ』と言って、その唯一の手段を無理やり取り上げてしまうと、心理的にさらに追い詰めてしまうことになりかねません。」

ODする若者たちの中には大人や社会への不信感が強く、「助けてあげる」という姿勢の支援を受け入れられないケー



風間 暁さん

スも多いそうです。風間さんは薬物使用による害の低減を目指す「ホーム・リダクション」という考えにもとづき、無理にやめさせようとせず、使用する薬の量が危険な量であれば数を減らすよう促し、安全な服用方法などを伝えます。「取り上げるのではなく、しなくても楽しい・苦しくないという状況や選択肢を用意することで、やめる動機や目標を見つければ、自然とODをしなくなっていくます。」

「そばにいる友達」として支える

では、ODしている若者たちに、周囲の大人はどのように寄り添い、支えることができるのでしょうか。まず、無理に「支援者」になろうとせず、一線を引いて「そばにいる友達」を目指せばいいと風間さんは言います。「当事者が『やめたいな』と言った時に、『一緒に行く』と言って、精神保健福祉センターなどの専門機関や自助グループに繋げるのが理想です。ただ、本人との相性があるので、もし一度うまくいかなかったとしても、諦めずに何度も別の方法や手段を提示することが大切です。」

ODの先にあるもの

「彼らの行為は今の社会が非常に『生きづらい』という状況を可視化してくれていると思います。」と風間さんは指摘

しつつ、ODをする若者たちにこう語りかけます。「こんなにしんどい社会にしたのは大人たちの責任だから、頑張りなさいいけないのも大人たち。だから、君たちはこれ以上頑張りななくていい。ただ、使う薬の量をひと箱減らして、なんとか諦めずに生きてほしい。」

若者たちがODに至るには、そうせざるを得ない問題や環境があり、それらは社会全体で取り組んでいかなければならない課題であるともいえます。ODを若年層だけの問題としてみるのではなく、若者たちが生きやすい社会を作っていくことが、いま求められています。

インタビュー・執筆 玉邑周平
(東京都人権啓発センター 専門員)

ODで悩んでいるあなたへ

依存症オンラインルーム

ASK認定依存症予防教育
アドバイザーによる、
依存症の進行・再発予防をめざす
オンライン上の自助グループ



<https://www.ask.or.jp/adviser/online-room.html>

※厚生労働省「全国の精神科医療施設における薬物依存症の治療を受けた10代患者の『主たる薬物』の推移」を見ると、2014年には0%だった「市販薬」の割合が2022年には65.2%まで増加している。

JINKEN note

コラム

スペシャルオリンピックスをご存知ですか？

障害者

スペシャルオリンピックス2026東京 が開催されます！



スペシャルオリンピックス2026東京

(2026年6月と9月の2期間に分けて実施)

2026年6月5日(金)～7日(日) ※6/5:開会式

2026年9月4日(金)～6日(日) ※9/4:選手団入り

参加 全国47地区 / 9競技 観戦 無料

注目ポイント

- 1 過去最大の選手団規模(アスリート約1,400名参加)・ボランティア延べ3,000名程が参加。
- 2 多数の競技でユニファイドスポーツ®を実施。
- 3 開会式は「TOYOTA ARENA TOKYO (江東区 青海)」で開催。

※ユニファイドスポーツ®とは、知的障害のある人(アスリート)と知的障害のない人(パートナー)がチームメイトとなり、一緒にスポーツをする、スペシャルオリンピックス(SO)独自の取り組みです。

SOの競技会の特徴

ディビジョニング(クラス分け)

可能な限り同程度の競技能力のアスリートが競技できるように、性別、年齢、競技能力などによってクラス分けを行います。このディビジョニングによって、自分の現在の能力を十分に発揮し、一番輝く機会を得られると考えています。

全員表彰

頑張った全てのアスリートに、メダルやリボンがかけられ全員を表彰します。順位だけでなく、競技場に立ち最後まで競技をやり終えた事に対して、一人一人にかわらぬ拍手が送られます。

スペシャルオリンピックス(SO)とは、知的障害のある人たちに様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じ提供している国際的なスポーツ組織です。SOではこれらのスポーツ活動に参加する知的障害のある人たちをアスリートと呼んでいます。スペシャルオリンピックス日本(SON)では、4年に1度、夏季、冬季のナショナルゲーム(全国大会)を開催しており、今年2026年第9回SON夏季ナショナルゲーム・東京(略称：スペシャルオリンピックス2026東京)が開催されます。この機会に知的障害に対する理解を深め、多様な人々が生きる「インクルージョン社会」の実現のために必要なことを一緒に考えてみませんか。

スペシャルオリンピックス“ス”という名前に込められた想い

名称が複数形で表されているのは、競技会に限らず、日常的なスポーツトレーニングから、世界大会まで、様々な活動が365日、世界中でおこなわれていることを意味しています。大会だけを行うのではなく、日常的な活動を通して、障害の有無を超え、共に成長し、共に楽しみ、経験を分かち合うことでお互いを理解することが重要と考えています。

スペシャルオリンピックス(SO)の始まりは、

1962年、故ケネディ米国大統領の妹ユニス・ケネディ・シュライバー夫人が、知的障害のある子どもたちを集めて、自宅の庭でデイ・キャンプを開いたことがきっかけでした。1968年には米国シカゴにて、第1回SO夏季世界大会、1977年にはコロラド州にて、第1回SO冬季世界大会が開催されました。日本では1994年にSO国際本部より認証を受け、国内本部組織「スペシャルオリンピックス日本(SON)」が発足し、1995年に第1回SON夏季ナショナルゲームが熊本で開催されました。今大会は、2027年にチリ共和国で開催されるSO夏季世界大会への日本選手団選考を兼ねており、東京では約20年ぶりのナショナルゲーム開催となります！

SON公式
YouTube
チャンネル



SON公式
ホームページ



取材協力：公益財団法人スペシャルオリンピックス日本

YouTube / 公財・東京都人権啓発センター

東京都人権プラザ企画展
「みんなのスポーツ」(2021年)

●スペシャルオリンピックス
出演：渡邊大輔、森本利彦、増田絵里



※公開中



EVENT 人権啓発行事のご案内とお知らせ

5月1日～5月7日は憲法週間、5月3日は憲法記念日です。

様々な人権課題

毎年5月3日の憲法記念日を含む5月1日から7日までの1週間を「憲法週間」とし、国民主権、平和主義そして基本的人権の尊重を定めた日本国憲法の意義を再確認する取り組みが各地で行われます。

※東京都からの人権関連の新着情報は、総務局人権部のホームページでご確認ください。



毎年4月は「若年層の性暴力被害予防月間」

様々な人権課題

性犯罪・性暴力は、重大な人権侵害であり、決して許されるものではありません。政府は、進学・就職など新生活が始まる時期である4月を「若年層の性暴力被害予防月間」として、若年層が性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないための広報・啓発を集中的に実施しています。

※「若年層の性暴力被害予防月間」のウェブサイトでは、ポスターや動画を順次公開していきます。ぜひご覧ください。



毎年4月2日から4月8日は「発達障害啓発週間」

様々な人権課題

毎年4月2日は「世界自閉症啓発デー」です。日本では4月2日から8日を「発達障害啓発週間」としています。世界各地、日本各地で自閉症をはじめとする発達障害についての啓発活動や、ブルーライトアップが行われます。

※「世界自閉症啓発デー 日本実行委員会」のウェブサイトでは、ポスターやリーフレット、イベント情報等が順次公開されています。



東京都人権プラザ 4種類の人権相談【土日祝を除く・全て無料】

- 相談
- ①一般相談 電話(月～金)
面接・オンライン(月～金、火・木は午前のみ)
(面接・オンラインは要予約)
 - ②法律相談 面接・オンライン(火)(要予約)
第4火曜のみ電話相談
 - ③「インターネットにおける人権侵害」に関するSNS(LINE)相談
SNS(LINE)(月～金)
 - ④「インターネットにおける人権侵害」に関する法律相談
面接・オンライン(木)(要予約)第4木曜のみ電話相談

※面接の相談時間 40分以内

- 相談時間
- ① 9:30～17:30
 - ②④ 13:00～16:00
 - ③ 16:00～22:00(受付21:30まで)

- 電話相談
- ① 03-6722-0124
 - ②④ 03-6722-0126
- 面接予約の電話番号は全て 03-6722-0124

- アカウント名
- ③ インターネットにおける人権侵害相談@東京

※相談時間、受付方法等の詳細はこちらからご覧ください。



【東京都人権プラザ(指定管理者: (公財)東京都人権啓発センター) 港区芝2-5-6 芝256スクエアビル TEL 03-6722-0123】

(公財)東京都人権啓発センター賛助会員募集のご案内

問い合わせ

TEL 03-6722-0083 (公財)東京都人権啓発センター 企画広報課まで

皆様とパートナーシップを築き、人権意識の高揚、人権問題の解決に向けて、ともに手を携えてまいりたいとの趣旨から「賛助会員制度」を設けております。趣旨にご賛同いただき、是非ご加入下さい。

個人賛助会員

—□ 2,000 円

団体賛助会員

—□ 30,000 円



団体会員の皆様

(公財)東京都農林水産振興財団
(公財)東京都中小企業振興公社
(株)首都圏環境美化センター
(一財)東京都人材支援事業団
東京都中小企業団体中央会
(公社)東京都障害者スポーツ協会
(公財)東京都つながり創生財団

東京都下水道サービス(株)
(公財)東京都歴史文化財団
(一財)東京都営交通協力会
(一社)東京都信用組合協会
(一社)医療大麻dotオルグ
(公財)東京都福祉保健財団
(一社)東京環境保全協会

東京臨海高速鉄道(株)
(株)東京エイドセンター
(公財)東京しごと財団
東京交通サービス(株)
東京人権啓発企業連絡会
多摩都市モノレール(株)
(株)東京国際フォーラム

東京都職員信用組合
東京都商工会連合会
(株)東京ビッグサイト
(公財)東京観光財団
(公財)東京税務協会
東京都立大学法人
(公財)東京都交響楽団

(一財)東京都弘済会
東京都住宅供給公社
自治労東京都本部
東京食肉市場(株)
東京港埠頭(株)
東京都競馬(株)
(株)東京交通会館

(株)ゆりかもめ
(順不同)

編集後記

吉永さんの家の庭先に大きなアコウの木がある。アコウは西南日本の暖地海辺に自生する常緑高木。いくつもの気根が地面や自身の木肌を掴んでいるかのよう。網元だった祖父はこのアコウに登り、魚影を追い、網子たちに指示を飛ばしたと言う。「魚湧く海」と形容された水俣湾は汚され、失われたが、このアコウの木には明神の暮らしの記憶が今も刻まれ続けている。(林)

誰もが幸せを実感できる社会へ

TOKYO人権

Vol.109 2026年春号 2026年3月27日発行(年4回発行)

制作 株式会社トライ
発行 公益財団法人東京都人権啓発センター
〒105-0014 港区芝2-5-6 芝256スクエアビル2階
TEL 03-6722-0085 FAX 03-6722-0084
<https://www.tokyo-jinken.or.jp/>



マルチメディアDAISY版を作成しています。ご希望の方は(公財)東京都人権啓発センターまでお問い合わせください。「DAISY(デイジー)」とは、視覚障害などさまざまな理由で活字を読むことが困難な方のためのデジタル図書です。

この冊子は再生紙を使用しています。本誌の無断転載はお断りします。本誌を研修等でご利用の際は出典をご明記ください。